

## インドネシア活動報告⑬

株式会社マジオネット

JICA 青年海外協力隊 2016 年度 2 次隊

山口 麗子

### 【今月(3/16~4/15)の活動】

- ・学校巡回(計 9 回) ・日本人会総会
- ・インドネシア研修事前勉強会 ・日本語教室(計 3 回) ・チカラン「さくら祭り」お掃除チーム参加

#### ◎学校巡回

今月は、3 校でエコブリックの製作(2 回ずつ)、1 校で高倉式コンポスト、2 校は新規の学校だったので環境問題について授業を行った。今月はごみ銀行のスタッフの都合が合わず、一人で巡回することも多かったが、その分先生方がサポートしてくれたので問題なく実施することができた。



エコブリックから椅子やモニュメントを作った。  
SMP1 Labuapi

#### ◎日本人会総会



日本人会総会では、年間の活動報告や会計報告、新旧役員交代などが行われた。文化祭りに参加できなかった会員に向けて実施に至った経緯から内容まで詳細な報告もあった。また、総会後はデンパサール総領事館の領事より安全対策講習があり、防犯対策について改めて学んだ。

#### ◎インドネシア研修事前勉強会

4月4日、5日には東京にてインドネシア研修事前勉強会を開いて頂いた。私は、研修に参加できなかったが、代わりに JICA の職員を勉強会へ招待し、JICA のことや協力隊活動、インドネシアの環境などについて話を行って頂いた。自己紹介ではテレビ電話につないで頂き、研修に来られる社員の方々と顔をあわせることができ、モチベーションが高まった。

#### ◎日本語教室

最近、マンネリ化してきて受講者が減ってきたので、今月は楽しんで学んでもらうことを一番に考え、日本の遊びを教えたり、現地語を教えてもらいながらお互いに勉強するようなスタイルに変

更した。また、子どもたちに何を学びたいか尋ねたところ、「歌」が良いというリクエストがあったので、以降、毎回授業の初めに1曲教えるようにしている。(大変好評)

#### ◎チカラン「さくら祭り」お掃除チーム参加

4月7日～8日の二日間はジャカルタ近郊のチカランで日本のイベント「さくら祭り」が行われた。イベントにはお掃除チームが存在し、会場のごみ分別や啓発活動を行うということであったので、同期の環境隊員と一緒にチームに参加した。お掃除チームのメンバーは日系企業 PT.Minori の社員で彼らは日本へ働きに行く予定の研修生でもあった。社内で普段からごみの分別に取り組んでいるようで、会場内でも一生懸命に啓発活動やごみ拾いを行っていた。



ここを拠点に交代で会場の見回りを行っていた。

#### 【日常生活について～ヒンドゥー教の祭り、オゴオゴ～】



3月17日はヒンドゥー教のサカ暦での新年「ニューピ」の日であった。この日、ヒンドゥー教信者は丸一日家から一步も出ず、電気を使わず、食事も取ってはならない。(その理由は自然のありがたさを体感するためと聞いたことがある)故に、ヒンドゥー教の人々が住むエリアは進入禁止となり閑散となる。しかし、その前日は、「オゴオゴ」と呼ばれる盛大なイベントが開かれる。昨年は参加できなかったが、今年はヒンドゥー教の方に招待してもらい、一つの地区のメンバーとして参加させてもらった。オゴオゴは日本のおみこしのようなイベントで、各地域や学校など団体ごとに1体のオゴオゴを作り、街を練り歩く。

普段はイスラム教のイベントばかりでロンボクではあまり目立たないヒンドゥー教であるが、この日はこんなにもヒンドゥー教信者がいたのかと気づかされるほど大変目立っており、盛り上がっていた。街を練り歩いた後は、お寺に戻り、皆で囲んで食事をした。5～6人で一つの皿の料理を手で取って食べる形式であった。

